

平成29年度 事例研究 日程表

1. 実験日程 火曜の3,4時限

回数	1	2	3	4	5	6
前半6回	10/3	10/10	10/24	10/31	11/7	11/14
後半6回	11/21	11/28	12/5	12/12	12/19	1/9

- 9月26日は9月23日卒論発表会参加による代休のため実験はありません。
- 1月16日は予備日のため、実験はありません。

2. 実験テーマと実験場所, 担当

	実験テーマ	実験班名	実験場所	担当
①	MATLAB	a	情報基盤センター2F 演習室C	中川
②	FPGA	b	12P教室	瀬戸
③	LabVIEW	c	第5実験室	太田
④	設計・製作	d	第4実験室	高藤
⑤	メカトロニクス	e	第3実験室 中央	鈴木
⑥	物性	f	第3実験室 手前	徐
⑦	光工学	g	第3実験室 奥	森木
⑧	高電圧	h	第1実験室, 高電圧実験室(10G2F)	岩尾

- 事例研究 総括担当 澤野先生
- 実験センター(10号館4階第2実験室) 鎌形

平成29年度 事例研究 確認事項

平成29年9月

実験	期間・単位	3年後期 ・ 2単位 火曜の3.4時限
	実験回数	2テーマ選択, 合計12回 (前半6回, 後半6回)
		すべて出席すること. 欠席の場合は証明が必要となる.
	注意	① 実験の遅刻は, 減点. 30分以上は欠席扱いとなり評価は0点
② 遅刻や欠席に正当な理由があり, かつ, 事前に連絡があった場合は別途対応する.		
③ 実験に不参加, 寝ている, 飲食, スマホでのゲームは大幅減点		
レポート 発表	作成, 提出	各コースでの指示に従う. 指定されたレポートはすべて提出すること.
	提出遅れ	レポート提出遅れは減点となる.
	注意	① 未完成のレポートは受理しない.
		② 実験の状況やレポートの内容により, 無効となる場合がある.
		③ やむを得ない事情で提出できない場合は実験センターに連絡をすること.
	再提出	原則, 再提出はなし
面接	原則, 面接は実施しない.	
発表	発表がある場合には必ず行うこと.	
評価	レポート, 面接, 発表, 実験時の平常点を総合的に評価する(100点満点).	
合格判定	① 選択した実験のすべてのレポートが受理されること(発表を含む). ② 成績の総合点が単位認定基準を満たすこと.	